

令和6年4月28日
今週のベストショット



青松園A 和白新町パイレーツ 対 奈多サンデーズ戦

同点に追いつかれた二回裏、サンデーズ九番川原選手の値千金の2ランで勝ち越し。

バントの構えで外野手をも前進させてからの長打にベンチのビックリ!?

写真 ソルトベイスターズ 山ノ川 史教

青松園B ホーネットスの強力打線が大爆発!

三苦ホーネットス(2勝) 17100 18 平川○-広木

塩浜ジャガーズ(2敗) 0102 3 内田●、立石一猪野、竹尾

HR: 稲葉(三苦ホ) 3BH: 三浦(三苦ホ)

2BH: 広木、西村、塚2、一木、国吉(三苦ホ)、立石(塩浜ジ)

三苦ホーネットス初回の攻撃は、相手塩浜ジャガーズ先発内田投手のリズムのよい投球により一・二番打者が打ち取られるも、二死から三番西村選手の右中間への痛烈な二塁打、四番塚選手のレフトへの二塁打で先制点を奪う。一方初回のジャガーズは、ホーネットス平川投手に抑えられ三者凡退で攻撃を終える。二回ホーネットスは、一死より国吉選手が際どいコースのボールを見事なバットさばきでレフト前に運び二塁まで進塁。続く平川選手のバントヒットでチャンスを広げ、広木選手の2点二塁打と塚選手の適時安打で3点を追加。さらに塚選手の適時打や稲葉選手のレフトの頭上を超える強烈な本塁打などから一挙7点を奪い試合の流れを掴む。二回裏ジャガーズは、死球で出塁したランナーを一塁に起き、立石選手がサード線を破る強烈な適時二塁打を放ち1点を奪い返す。三回表ホーネットスは、ヒットと四球からチャンスを広げ、塚選手、矢野選手に連続適時打がうまれる。また相手チームのエラーなどから満

塁のチャンスを作り、代打三浦選手が走者一掃の三塁打を放つ。そして堺選手のこの日4本目の安打となる適時打などで一挙10点を追加し試合を決定づけた。最終回となったジャガーズ四回の攻撃は、代打道喜選手の絶妙なバントヒットからチャンスを広げ、立石選手の適時打などで2点を奪うも反撃はここまで。猛打を見つけたホーネッツがジャガーズを四回コールドで破る結果となった。

(ブルーマーリンズ 記事・写真：江頭 秀一)



試合前挨拶。



三苦ホーネッツ先発の平川投手。



塩浜ジャガーズ先発の内田投手。



塩浜ジャガーズ二番手の立石投手。



二回表、ホーネッツ稲葉選手の本塁打。



ゴロをさばくジャガーズ石松遊撃手。



4打数4安打のホーネットス選手（左）と本塁打の稲葉選手（右）。

奈多グラウンド 奈多フェニックス一気の攻めで鮮やかな逆転勝利！

奈多フェニックス（1勝1敗）00260 8 今林（勇）○—吉田

奈多クラブ（1勝1敗）01000 1 吉田●—安河内

2BH:今林（勇）、西藤（奈多フ）今林（賢）、吉田（奈多ク） **盗塁:**今林（勇）、助安（奈多フ）

初回先攻の奈多フェニックスは走者を出さずも無得点。対する攻奈多クラブも一番今林（賢）選手が出塁して三塁まで進むも後続倒れて無得点。試合が動いたのは二回裏奈多クラブの攻撃。先頭の安河内選手が左翼前打で出塁しWPで二塁に進む。二死となり八番投手の吉田選手が向かうと左翼前へポトリと落ちる先制打を放つ。三回表フェニックスは、先頭の九番山本選手が中前打で出塁し、その後チャンスが広がった場面で今林（勇）選手が左翼へ二塁打を放つ。送球間に三塁へ進んで、WPで本塁に帰り逆転に成功。続く四回表フェニックスは、五番吉田選手が出塁すると打線が勢いづく七番須藤選手、四番西藤選手の適時打など打者11人を送る猛攻で一挙6点を奪い突き放しに成功した。その後は両投手が踏ん張り得点を許さず五回で試合終了。勝った奈多クラブは、序盤こそ奈多クラブ吉田投手の勢いに押されなかなかリズムを作れなかったが、山本選手のチーム初安打をきっかけに攻撃陣がボールを選び、打てる球はしっかり捉え得点を重ねていった。今林（勇）投手の力投にしっかりした守備で盛り立てて三回からは一人の走者も許さない良いゲーム運びだった。一方敗れた奈多クラブは一回、二回と吉田投手が踏ん張っている間にもう少し点を取っていたら違った展開もあったかもしれない。それでも失策などもなく安定した守備で投手を盛り上げている姿勢は好感を持たれた。最終的に点差こそ開いたが両チームの守備は見応えのあるものだった。（記事：新町ウインズ 野中 一史、写真：大久保 浩）



試合前の微笑ましい一コマ。



本日先制打を放った 奈多クラブ先発の吉田投手。



打球を華麗に処理 奈多クラブ阿部三塁手。



奈多クラブの名ランナーコーチ今林さん。



守りの要 奈多クラブ今林祐将二塁手。



三遊間へヒット 奈多クラブ安河内選手。



被安打3で完投勝利 奈多フェニックス今林勇太投手。



ファールフライに飛びつく 奈多フェニックス折居三塁手。



レフト前ヒットで追加点 奈多フェニックス今林英二選手。



俊足 奈多フェニックス助安選手。



アウト？セーフ？ 判定やいかに？



ライトへ鋭い打球を放つ 奈多フェニックス西藤選手



クロスプレー！！

青松園A 奈多サンデーズ先発全員安打で快勝！！

和白新町パイレーツ（1勝1敗） 1 1 0 0 0 0 2 吉田●、岩吉ー岩吉、吉田
奈多サンデーズ （2勝） 2 2 0 0 4 2 X 1 0 塚本、砂場○ー川原、野々下

HR：川原、野々下（奈多サ） 2BH：近藤2、山崎（奈多サ） 盗塁：山崎、野々下（奈多サ）

一回表和白新町パイレーツの攻撃は、奈多サンデーズ塚本投手の立ち上がりを見極め、2四球とエラーを誘い先制するも1点止まり。一回裏サンデーズは、一番山崎選手が瞬足を生かし内野安打、二死となるもこの日3安打の四番近藤選手がライトへ二塁打を放ちすかさず同点に追いつく。続く五番八島選手の打球はパイレーツ名手白岩選手の居るセカンドへ。これが何とエラーを誘いサンデーズが逆転に成功する。逆転されたパイレーツは二回表、本堂選手から続く3安打で1点返し同点。しかしその裏サンデーズは、九番川原選手が浅目に位置をとっていたレフトの頭を超える2ランHRを放ち突き放す。三、四回と両チーム無得点で迎えた五回裏サンデーズの攻撃で再び試合が動き出す。開幕戦に続いてパイレーツバッテリーが投手⇄捕手交代した場面で、サンデーズは安打、失策、四球等を絡めて一挙4得点。パイレーツ打線も粘るがサンデーズの塚本投手から砂場投手へのリレーを攻略できず三回以降スコアボードに0を刻む。六回裏サンデーズがダメ押しとなる三番野々下選手の右中間への特大2ランHRを放ったところでゲームセット。（記事、写真 ソルトベイスターズ 山ノ川 史教）



奈多サンデーズ先発の塚本投手。



和白新町パイレーツ先発の吉田投手。



一回裏、ライトへ二塁打を放つサンデーズ四番・近藤選手。



二回表、レフトへ同点安打を放つパイレーツ本堂選手。



二遊間のゴロを華麗に捌くパイレーツ白岩選手。



二回裏、2ランHRを放つサンデーズ九番・川原選手。



六回裏、驚愕の2ランを放つサンデーズ三番・野々下選手。



2ランHRコンビ、奈多サンデーズ川原選手（左）野々下選手（右）。

たまには編集後記

三苦ホーネッツ四番の堺恭祐選手は、開幕からの2試合で8打数8安打11打点の活躍。鬼がかった彼を誰が止めるのか？次戦の5月26日、対奈多クラブ戦まで約1ヵ月あるが好調をキープできるか？ちなみに年間の最多打点記録は2000年（平成12年）吉永太さん（三友クラブ）の35打点です。当時は16チーム15試合での達成（1試合平均2.33点）でしたが、現在は11チーム10試合なのでいかに？

奈多サンデーズは県外から参戦した選手が2人。うち一人は大分から私（八島）ですが、もう一人熊本八代から鳥羽選手。数年ぶりに守備から途中出場したその鳥羽選手の初打席直前に野々下選手がHRを打ちコールドゲーム（五回以降7点差以上）（同時に時間切れ）となったのは可哀そうでした。次回に期待！

各チームの編集委員さんは、ホームページ左下にある緑のボタン「記事作成」を押すと、詳細な作成法がPDFで出てきますので、それを参考にして送ってください。

特にイニング数や打順は漢数字、得点・本数・打点などは全角アラビア数字にしてください。写真の内容も記事の最後に写真1：イニング、氏名など分かるように列挙してください。

（編集部長：奈多サンデーズ 八島 久徳）